

四季彩の小路
～めくるめく季節の旅～

目白庭園 ライトアップ計画コンペ
コンセプトシート

盛島 さつき

2021/10/2

企画コンセプト

変化に富んだ日本の豊かな四季をライトアップで表現

- 四季折々の色彩と、人の営みや慣習が織りなすライトアップ
→庭園内の回遊を、季節を巡る旅、日本列島を旅するような感覚に誘う
- 目白庭園を訪れる国内外の方々が、都会の喧騒を束の間離れて、日本の四季の豊かさ、情緒ある趣きを体験する

ライトアップによる表現内容

庭園内順路に沿って下記を展開

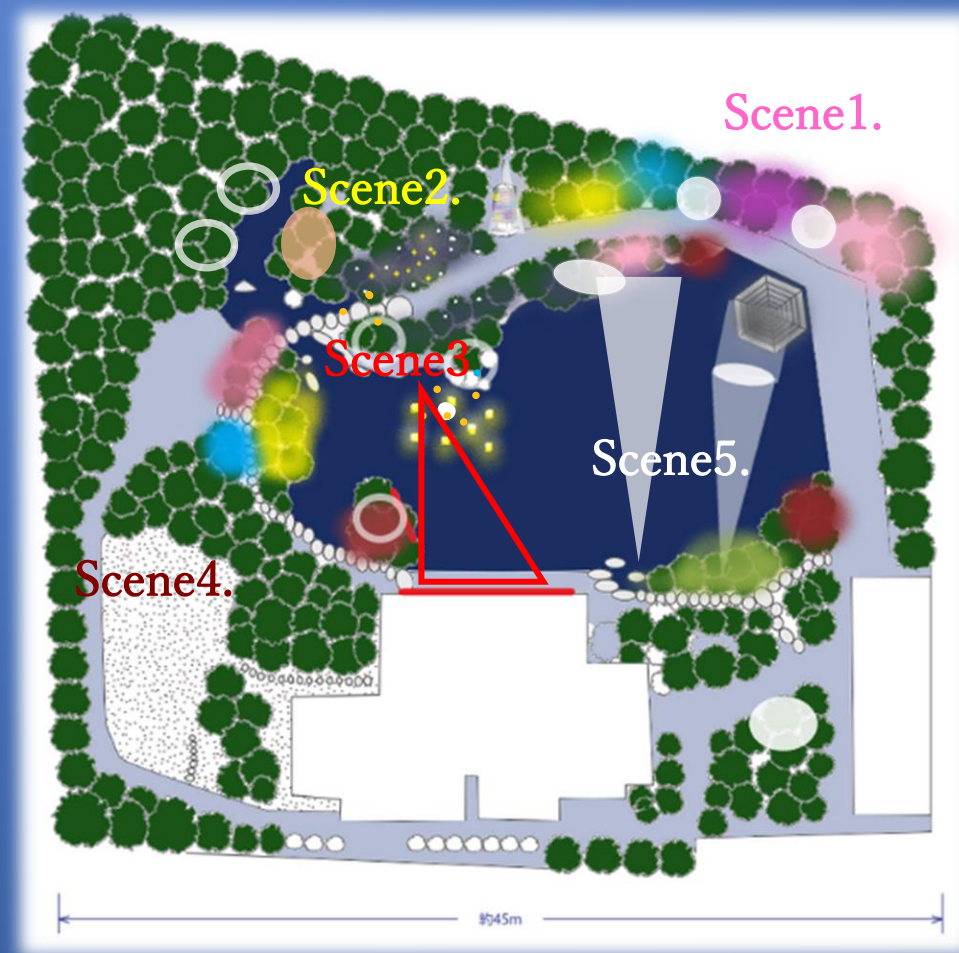
Scene1. 花燃ゆる春

Scene2. 蛍舞う初夏

Scene3. 花火と灯籠流しの夏

Scene4. 紅葉に染まる秋

Scene5. 雲海と雪下の芽



Scene1. 花燃ゆる春

初夏との境目 石塔 紫陽花
ガラスGOBOまたは、投影フィルムを使用
D. ビームランプ大 1台

池の水面にライティングし、
反射光で六角浮見堂の屋根裏に
波の模様を浮かばせる
D. LEDビームランプ大 1台

梅、藤棚、桜、菜の花、あやめ

色合いに変化をつける

A. Color Blast 12 フロスト 5 台

B. eW Blast Powercore 3 台

ライトアップ照明
規定 1台

E. スポットライト小 1 台

D. ビームランプ大 1台



Scene2. 蛍舞う初夏

蛍ライト（上）または、
ソーラーイルミネーション（下）
を設置し、草むらを蛍が舞う情景
を作る 1セット

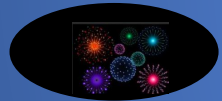
D. ビームランプ 大1台

E. スポットライト 小1台

A. Color Blast 12 フロスト 1台



Scene3. 花火と灯籠流しの夏



花火絵柄イメージ

灯籠流し
ソーラーライト式7個～10個
(防水性灯籠)



赤鳥庵前面

(石垣、窓、渡り廊下窓) に花火を投影

C. LED 投光器・狭角非調光

※花火絵柄はガラスGOBOまたは、投影フィルムを使用
赤鳥庵への投影が難しい場合は、池の石を投影面に利用



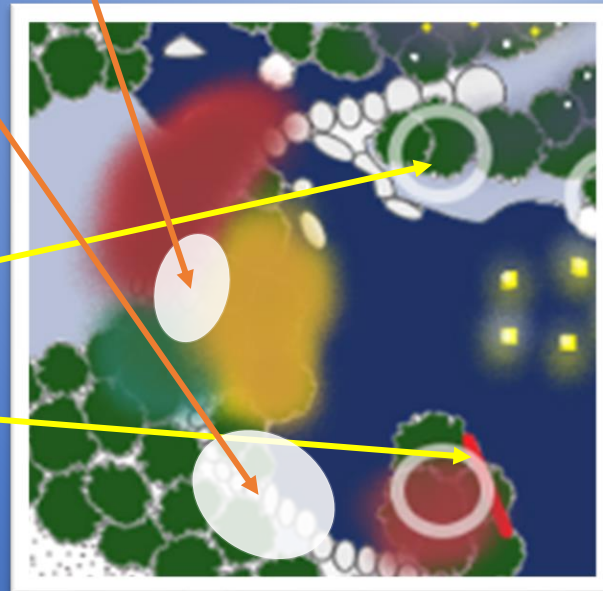
Scene4. 紅葉に染まる秋

鮮やかな色合いのライトアップから、秋の色合いに変化
A. Color Blast 12 フロスト 3 台

B. eW Blast Powercore 2 台

常設灯 1 灯
E. スポットライト 小 1 台
(池付近下方向ライティング)

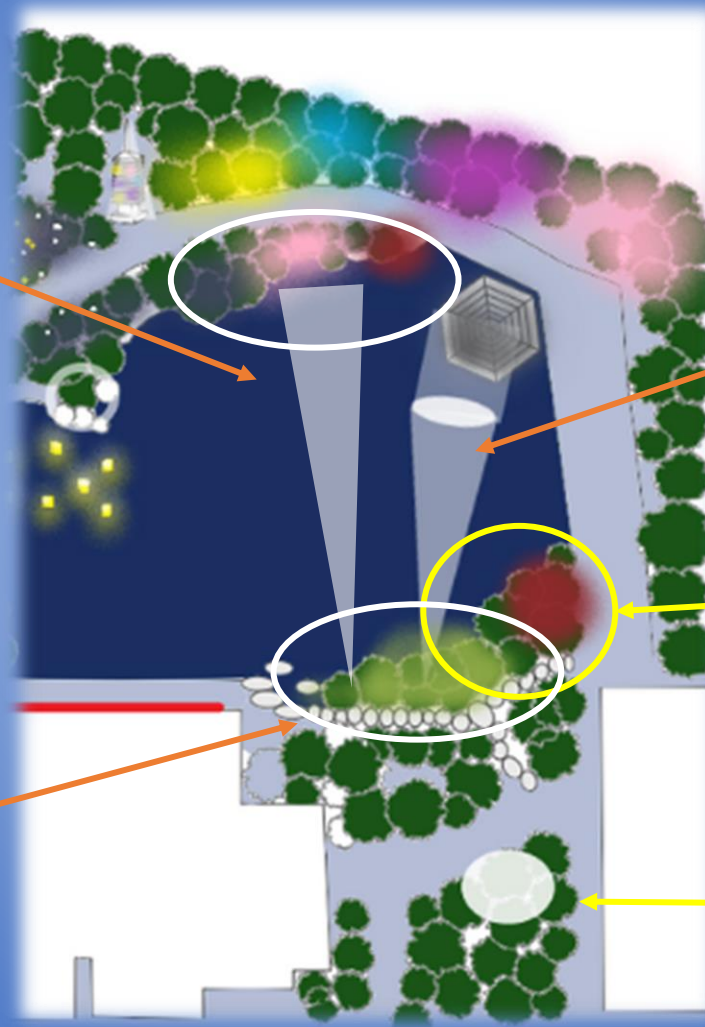
ライトアップ照明規定 1 台



Scene5. 雲海と雪下の芽

水面と石垣付近（六角浮見堂向
かって左側）にライティング
C. LED 投光器・狭角非調光

A. Color Blast 12 フロスト 1台



湖面（六角浮見堂手前）にライ
ティング（反射光は屋根裏）

D. LEDビームランプ大 1台

E. スポットライト 小1台

D. LEDビームランプ 大 1台

ライティングの特徴

- 1) Scene 1. は梅、藤棚、桜、菜の花、あやめを時間差で色づき、花が咲き乱れるようにライティングする。（Color Blast 12 フロスト 3 台）
- 2) Scene 4. は、春色（パステル調）から、秋の深い色に変化させる。
- 3) Scene 1.（Scene5.と共有）は、反射光を利用し、六角浮見堂屋根裏に、池の水面を投影
- 4) 花火の投影は、赤鳥庵のガラス面と、石垣の面を利用するのが前提だが、それが難しい場合、池の石の面を利用し花火を投影する。
- 5) 石塔の紫陽花と、赤鳥庵（または池の石）の投影は、ガラスGOBO（または投影フィルム）を使用する。
- 6) Scene 5. 雲海をイメージし、池の水面と石垣に向けて**LED 投光器・狭角非調光**でライティング

特記事項

- ・ 使用機材について （別途準備必要な機材）
 - ・ 蛍ライトまたはソーラーイルミネーション
 - ・ ソーラー式灯籠 （7 個～10 個）
 - ・ 紫陽花柄及び花火模様のガラスGOBOまたは投影フィルム

※）上記に関しては、すべて持ち込み可能

蛍ライト、ソーラーイルミネーション、ソーラーライト（灯籠）は
持ち合わせあり

（GOBO及び灯籠部分は要製作）